

サポートするコーデック

ProRes, DNxHD, DNxHR, XDCAM, AVC-I, XAVC, DPX AND MXF1:1. JPEG 2000 (AUDIO INSERT ONLY)

コーデックは、ビデオインサート編集のために一致する必要は無いをご存知ですか？
たとえば、パッチはDNxHDにすることができ、ターゲットはProResまたはXDCAM、またはインサート用にサポートされているコーデックにすることができます。

サポートするラッパー

MOV, OP1A MXF, OPATOM MXF, AS11-DPP

カラースペース & ビット深度

カラースペースとビット深度のサポートは完全にコーデックに依存しますが、殆ど場合においてcineXtoolsはYUV8、YUV10、RGB10及びRGB12に対応しています。当然のことながら、cineXtoolsはProResやDNx HRといったコーデックを使うHDRにも対応しています。

その柔軟なコーデック対応と同様に、cineXtoolsはソースからターゲットへ挿入する際には必要に応じてカラースペース変換を行います。例えば、10フレームのRGB-12 DPXシーケンスをYUV-10 ProRes HQのターゲットであるファイルへ挿入することが可能です。明らかな理由から、反対方向に動かすこと、つまりYUV-8からRGB-12へといった順番でこれを行うことは推奨されていません。



CINEXTOOLS クローズド・キャプションのモジュールがTECHNICOLOR POSTWORKS社におけるリニア的でないキャプションの作業フローを促進

「cineXtoolsは、我々がリニア的ではないツールをとでもリニア的に使っていたことを思い出させてくれた。終了したテープやファイルを出し、そのマスターを別のワークステーションへ持って行き、キャプションを付けて別のテープやファイルにそれをコード化し、更に場合によってはキャプションしたテープを最終的な納品の為に別タイプのファイルとして再度キャプションする。キャプション編集機能を持ったcineXtoolsは、リニア的ではない作業フローを最前線に呼び戻してくれ、キャプションの土壌場での変更や修正、編集を非常に簡単に、シンプルです早い作業フローへと変えてくれた。」

～マット・シュナイダー、Technicolor Postworks社 技術ディレクター



ITNプロダクション社がCINEXTOOLSを使って国際納品をスピードアップする

「当社ではスペルミスと言ったような典型的な問題だけでなく、場面のショットを変更したり、プレーを掛けたりといったことをする必要があった。リクエストは断片的に来る為、最終納品ファイルへの調整を素早く簡単に、要請を受ける度に反映できるcineXtoolsがこのドキュメンタリーの納品過程を比較的容易くしてくれた。」

～オリー・ストラウス、INTプロダクション社 ポスト・プロダクション部長



AUTHENTIC ENTERTAINMENT社はCINEXTOOLSでポストワークフローを近代化

「企業経営の視点からすると、これは使い勝手の良い、学びやすいソフトウェアだ。その上、これによってファイルへの修正を行うためにオンラインのエディターを必ずしも持ち帰らなくてもよくなった。今では当社のアシスタント編集スタッフはcineXtoolsを使って修正をファイルへ落とし込んでいくので、これを使う度に我が社はお金を節約している。」

～ウィル・ピンスエスキ、Authentic Entertainment社 最高技術責任者及びポスト・オペレーション部長

cineXtools

FILE TO FILE INSERT EDIT APP



あなたの時間 の問題です。

ファイルを納品出来るまでに**95%以上**の訂正、再エクスポートとQCが1回以上発生しています

平均すると修正、再エクスポートに **60分以上**、QCに30分以上かかります。



真のインサート編集

変更をファイルにインサートし、再エクスポートは不要です。



クローズドキャプション

ファイルを再ラッピングせずにキャプションの挿入、追加、編集をファイル内で行います。



AS11-DPP エディタ

AS11-DPP成果物のメタデータを即座に修正して更新します。



時間とお金を節約

間違いやバージョンごとに再エクスポートや再QCの代わりに変更を挿入してください



ファイルベースの真のインサート編集



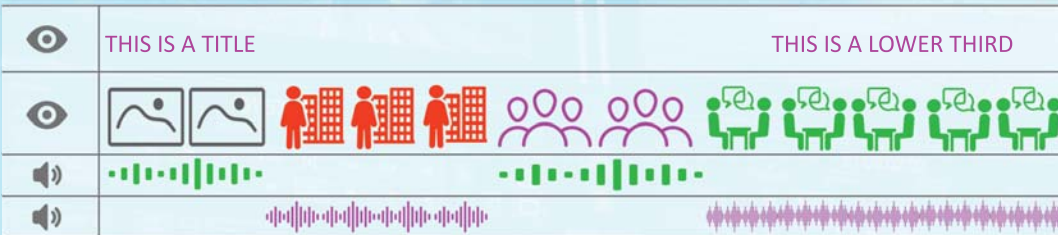
CINEXTTOOLSのフレームは正確に動画や音声及びクロズド・キャプションをエッセンスレベルで上書きします。

『エッセンスレベル』での上書きとは何か？

動画で見たり聞いたりできるものは全て、1と0からなる単なるデータの断片でしかありません。cineXtoolsは、この本質的なデータをファイルのどこでも変更できるのです。だから番組全体を再度エクスポートする代わりに、新しいコンテンツを単に上書きするだけで済みます。

ポスト・プロダクションの過程を見ることから始めてみましょう。

番組は、NLEのタイムライン上の異なる場面を組み合わせることで作り上げられていきます。



作業が終わったら、タイムラインをエクスポートして1つの『フラット』ファイルを作成し、全ての要素をレンダリングして、納品に適したファイルタイプを作成するために恐らくコンテンツを変換(コード変換)するでしょう。



FOUND DURING QC

問題は、フラッシュ・フレームや簡単なスペルミスのようなものを変更する必要がある場合、いかなるツールでも掘り下げていってごく簡単な変更すら『フラット』ファイルに加えることが出来ないことです。

全ての利用可能なツールは、『フラット』ファイルの一つの大きなアクセス出来ない塊と見なすのです。これはタイムラインに戻って修正を行い、番組の全体を再エクスポートし、品質管理をもう一度行うことを常に意味します。

しかしcineXtoolsを使った場合、全てのフレームやSTEMファイル、及びキャプションがフラットファイルの本質を構成する1と0のレベルまで見極めることが可能です。従って、素早くファイル内のデータを新しい1と0の上書きデータで置き換えることが出来るのです。

CC	0100010111100000000000000000111111111110101010101010101010101111111110111000010
👁️	001101110001010101010100100001110101101010001010101010101010111111100000000001
🔊	00011111000101110001000110000000001111110010101010101010101010101010101010101010
🔊	11110000000001101001011010111111010101110001011000101100010110001011000001110

INSERT EDIT FIXES

ファイルの本質にアクセスして上書き出来る機能は、CPUや処理能力、時間、そして何よりも重要なコストの驚くほどの節約を可能にします。そしてcineXtoolsが提供する効率化の効果は、ファイルが4Kやそれ以上を含むレベルにまで大きくなるに伴い、更に増します。

何故インサート編集がもっと早く開発されなかったのでしょうか？

この質問には我々も答えられません。ですが、デジタルの画像の揺籃期である何十年前に、幾つかの非常に重大な前提条件が仮定されたことは言えます。

これらの前提条件のうちの幾つか、例えば既にエクスポートしたファイルは完全に新しくエクスポートするかコード変換をやり直さない限り変更できないといった考え方は、疑いの余地も無く広く受け入れられるようになりました。我々Cinedeck社では、そのような考え方をわきまえていなかった為、cineXtoolsを開発し、古くからある前提条件を完全に覆しました。

今では、Cinedeck社のインサート編集技術は世界中のプロダクション会社や放送会社によってファイルを納品するために使われています。

ファイル配信効率の新しい製品名はcineXtoolsです！

オーディオ・バージョン管理ツール



オーディオトラックの追加・削除や既存のオーディオトラックの経路変更もしくは再配置、また.wavの音節をソースとして現存もしくは新しいトラックに使うことが出来ます。

タイムコードの再ストライプ



起動中のファイルにおいて実行中のタイムコードを即座に変更するだけでなくドロップ・フレームとノン・ドロップ・フレームの間でタイムコードを切り換えます。

4K-UHD サポート



cineXtoolsを使えば新しいコンテンツをファイルに直ぐさま上書き出来るので、4K/HUDファイルを再エクスポートするために何時間もかける必要はありません。

クロズド・キャプション・モジュール



キャプションの追加、挿入及び編集をファイルの再終了を必要とすることなく実行出来ます。キャプションを608から708へ変換し、SDからHDへコンバートする為にエクスポートしましょう。

マルチクリップ・インサート



一回のクリックで複数のパッチを挿入します。単にクリップをドラッグ・アンド・ドロップするだけで、タイムコードに基づいてキューアップします。

オーディオ抽出ツール



抽出する一つもしくは複数のオーディオトラックをファイルから選択し、必要な.wavフォーマットのファイルで保存します。

CINEXTTOOLS AS-11 DPPエディタ



リラップや待機時間を必要とせずに、即座にDPPのメタデータを編集、上書き及び修正を行う事が出来ます。

トリムと拡張



トリムを使って納品ファイルの『先頭』と『最後尾』のトリミング、もしくはサブクリップを作成出来ます。さらに拡張を使って、ファイルの任意の場所に時間を足すことが出来ます。

VMM—仮想マスタリングメディア



ブロックごとに番組のマスターブロックを構築します。セグメントの準備がきたらすぐに黒ファイルに配置します。最後の部分を挿入すれば完成です。